



財務モデリング講座
ケース「エスプレッソマシン」
第5回

PL モジュールの構築法 (2) (復習)

- モデル内でよく使用するフラグを構築する際には、別モジュールとして独立させておくと便利
- **本来は連動しているべき項目を独立したインプットとして設定しない**
- モジュールはアウトプットと原則 1 vs 1 しているが、モジュールのアウトプットが1つとは限らない

第5回目講義のトピック

- 一般的な PL モジュールの構築法 (3)

材料費・加工費の構築

実演

モジュールを素早く構築するコツ

- モジュールの計算を**行ごと**コピーして使いまわす
- ショートカットを愚直に練習する

労務費の構築

実演

土地賃借料の構築

実演

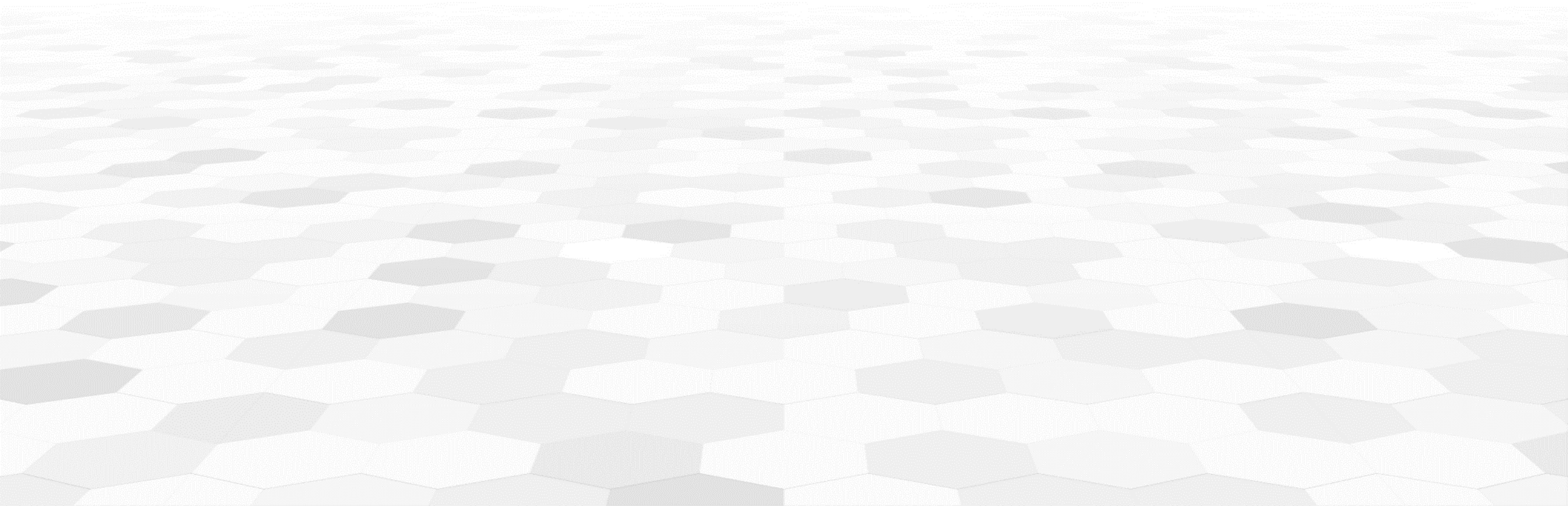
フラグを使用する際の注意点

- 使用する項目に**本当に適切な**フラグを吟味する
- 条件分岐については IF 関数の中に
直接条件を記述せず、必ずフラグを使って計算する

講義まとめ

- モジュールを素早く効率的に構築するためには他のモジュールを行ごとコピーして再利用する
- **フラグを使用する際には、項目に適切なフラグを吟味する**
- 条件分岐については IF 関数の中に直接条件を記述せず、必ずフラグを使って計算する

質疑応答 - Q&A





財務モデリング講座
ケース「エスプレッソマシン」
第5回

終了